

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	急性心不全患者における早期経腸栄養と持続性炎症・免疫抑制・異化亢進症候群との関連
所属科*	栄養管理部
研究責任者*	西條豪
研究実施期間	開始 西暦 2025 年 8 月 1 日 ~ 終了 西暦 2027 年 3 月 30 日 (予定)
対象疾患(予定症例数)	心不全と診断された循環器内科のすべての連続した患者 3000 例
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2015 年 1 月 1 日 ~ 至 西暦 2024 年 3 月 30 日
研究概要*	持続性炎症・免疫抑制・異化亢進症候群(PIICS)は、重症患者の急性期治療後も遷延する炎症・免疫抑制状態であり、生命および機能予後不良の要因となる。これに対し、早期経腸栄養(EEN)には、腸管免疫の維持を介して転帰を改善する可能性があるが、急性心不全における報告はほとんどない。本研究では急性心不全患者を対象に EEN と PIICS との関連を調査した。挿管・人工呼吸器管理を要した急性心不全患者を対象とした。経腸栄養を 48 時間以内に開始した群(EEN 群)と、それ以降の開始または未実施の群(DEN 群)の比較を実施した。主要評価項目は、14 日目の PIICS 発生率と死亡率の複合エンドポイントとした。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	本研究は既存データの編集であり、研究対象者の安全性に関しては問題のないものと思われる。個人情報の処理に関しては、データの連結可能匿名化を行い、対応表は別端末管理としセキュリティロックを行う。また、調査員に関してはデータの取り扱いに関して、十分配慮してもらうことにより情報の漏洩を予防することが可能であると思われる。 学術集会、論文等で研究成果を発表する場合も個人を特定できる情報を明らかにすることは行わない。
研究の問い合わせ先*	西條豪 所属：大阪労災病院 栄養管理部 職名：管理栄養士 TEL：072-252-3561

*記入必須項目